

様式第1号（第2条関係）

栄養士免許申請書 記入例

令和7年10月1日

富山県知事 殿

本籍地都道府県（国籍） **富山県**
住所 **930-8501**
富山県富山市新総曲輪1-7

ふりがな **とみやま はなこ**
氏名 **富山 華子**
(通称名)
(旧姓)

外国籍の方のみ

略字等を使用せず、必ず戸籍どおりの文字をはっきり記入すること。ふりがなも記入する。

生年月日 **平成14年1月17日** 生
電話 **076-444-3222**

栄養士の免許を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

卒業証明書の証明日と一致すること

1 免許取得事項

令和 **6** 年 **3** 月 **31** 日（養成施設名 **〇〇大学**）卒業

2 罰金以上の刑に処せられたことの有無（有の場合、その罪、刑及び刑の確定年月日）

有 **無**

該当する「有」か「無」どちらかに○をすること。記入漏れに注意

3 栄養士の業務に関し犯罪又は不正の行為を行ったことの有無（有の場合、違反の事実及び年月日）

有 **無**

該当する「有」か「無」どちらかに○をすること。記入漏れに注意

4 旧姓併記の希望の有無

有 **無**

免許証に旧姓の併記を希望する場合は「有」を○にし、氏名の下の（旧姓）を記入。「無」を選択されている場合、あるいは未記入の場合、（旧姓）に記載があっても併記されないので注意すること。（申請時点で旧姓を有しない場合は「無」に○をすること。

備考

- 厚生労働大臣の指定した栄養士の養成施設において栄養士としての必要な知識及び技能を修得した者であることを証する書面を添付すること。
- 戸籍謄本若しくは戸籍抄本又は住民票の写し（住民基本台帳法（昭和42年法律第81号）第7条第5号に掲げる事項（出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）第19条の3に規定する中长期在留者及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法（平成3年法律第71号）に定める特別永住者については、住民基本台帳法第30条の45に規定する国籍等）を記載したものに限り。）（出入国管理及び難民認定法第19条の3各号に掲げる者については、旅券その他の身分を証する書類の写し）を添付すること。
- 該当する不動文字を○で囲むこと。
- 氏名は、戸籍上の文字で記入すること。